

総合学科の取り組み紹介

産業社会と人間

テーマ

福祉社会って何だろう

今回の産業社会と人間のテーマは『福祉社会って何だろう』です。

『福祉』という言葉を知ると、子どもや高齢者、障害のある方などをイメージしがちです。福祉は社会科で学んだ日本国憲法と大変深くかわりがあることを振り返りながら、グループで衣食住における最低限度の生活について意見交換しました。人それぞれ最低限度の生活の捉え方が異なっており、幸せであるためには平和であることが前提であることも分かりました。



また、『バリアフリー』や『ユニバーサルデザイン』についてもグループで考えました。私たちの学校にはスロープやエレベーターが設置されており、全ての人が使いやすいよう配慮された設計だと気付きました。

そして、動画視聴を通して福祉社会の課題を考えました。私たちの納めている消費税などの税金が高齢者の生活を支えるために使われており、少子高齢化が進むなかでどのように高齢者を支えていくかなど考えることができました。

